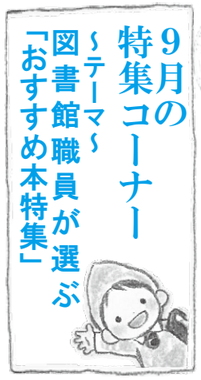
図書館だより

このページに関する問い合わせ…宇美町立図書館 TEL 932-0600 FAX 932-0631

9月の特集コーナー ～テーマ～ 「図書館職員が選ぶ「おすすめ本特集」



図書館職員が皆様におすすめしたい本と絵本を100冊ずつ集めてみました。9月17日の敬老の日にあわせて、こころ豊かな人生が楽しめる本、おじいちゃんやおばあちゃんの登場する絵本なども紹介します。

★一般書コーナー

○おすすめ本100冊
「桃色トワイライト」 三浦 しをん／著 太田出版
「ぼくには数字が風景に見える」 ダニエル・タメット／著 講談社

○敬老の日のおすすめ本
「100歳金言」 日野原 重明／著 ダイヤモンド社
「新・幸福論」 五木 寛之／著 ポプラ社

★児童書コーナー

○おすすめ本100冊
「ハグくまさん」 ニコラス・オールドランド／作 落合恵子／訳 クレヨンハウス
「光の旅 かげの旅」 アン・ジョナス／著 評論社

○敬老の日のおすすめ本
「おばあちゃんの絵てがみ」 そうま こうへい／作 PHP研究社
「おじいちゃん」 ジョン・バーニンガム／さく たにかわ しゅんたろう／やく ほるぷ出版

新刊案内

★一般書★

「戦争」で読む日米関係100年
蓑原 俊洋／編 朝日新聞出版

2つの大戦、朝鮮戦争、冷戦、ベトナム戦争、対テロ戦争…。日米関係は「戦争」のたびに異なる局面を迎えてきた。協調、摩擦、深化。さまざまな戦争・対立を通じて、日米関係の変遷を読み解き、その将来的展望を描き出す。

★児童書★

「みさき食堂へようこそ」
香坂 直／作 北沢 平祐／絵 講談社

あなたが食べたかったあの料理、作ります！みさき食堂は、ちょっとふしぎな食堂です。食べたいものがあるけど、わけがあって食べられない人が、ときどきやってきて…。心がやわらかくなる物語です。

お知らせ

●1日子ども図書館員●

子ども図書館員を募集します！あなたも本の貸出や返却、本の整理などを体験してみませんか。先着順になりますので、早めにお申込みください。

■日時　9月23日（日）9時～12時半
■対象　小学3、4年生
■募集人数　6名（先着順）
■申込締切　9月9日（日）
■申込方法　図書館カウンターまたは電話、FAX

●毎月23日は「宇美町読書の日」●

毎月23日は、お家で読書をしましょう！
ブックリスト“子どもの本だな”（幼児、児童用）と“ふみの本棚”（中高生、大人用）「夏号」をご活用ください。
※ブックリストは図書館で配布しています。
また、図書館のHPで見ることもできます。

イベント

☆「図書館読書まつり」のお知らせ☆

図書館では、秋に読書まつりを開催します。人形劇や「おはなし会」、豆本作り、ブックリサイクルなど魅力あるイベントを催します。
人形劇と1日図書館員のほかは、「広報うみ9月号」で詳しくお知らせしますので、お楽しみに！

■期間　9月22日（土）～30日（日）
■会場　うみ・みらい館　図書館・多目的ホール

町立図書館開館記念
●人形劇「ねずみの嫁入り」●

図書館では、開館5周年を記念して、人形劇を上演します。幼児から小学校低学年のお子さん向きの作品です。申し込みは不要です。たくさんの子どもたちの参加をお待ちしています。

■日時　9月22日（土）
【開場】 14時10分
【開演】 14時20分（約1時間）
■会場　うみ・みらい館　多目的ホール
■出演　劇団ぱれっと

鑑賞無料

課題図書・指定図書

夏休みもあとわずか、課題図書や指定図書は読みましたか？図書館では「第58回青少年読書感想文全国コンクール」の課題図書と「第56回西日本読書感想画コンクール」の指定図書を紹介していますのでご利用ください。

展示コーナー

広島・長崎「原爆のパネル展」

原爆に関するパネルを展示します。原爆の怖さ、そして平和の尊さを、この機会に考えてみましょう。
■開催期間　8月21日（火）まで
■会場　うみ・みらい館展示コーナー

【7月の利用状況】

入館者数	19,380人
貸出者数	6,812人
貸出冊数	28,844冊

新 ぎっくボラン 第51号

このコーナーでは、ボランティアなどの公益的な町民活動をしている人や団体を応援し、その「はじめの一歩」のきっかけになるような記事を掲載しています。

ボランティア☆ニュース

粕屋地区聴覚障がい者協会・手話の会合同スポーツ交流会が行われました

アトラック（輪投げ）

7月1日（日）、粕屋地区の聴覚障がい者協会と手話の会が毎年合同で行うスポーツ交流会が、今年は宇美町で開催されました。
宇美東小学校の体育館にて、アトラック（輪投げ）、ヒット打！ターゲット、シャフルボードなど軽スポーツを3種目行いました。和気あいあいと笑いや拍手のおこる中、ゲームを行い、一緒に昼食をとって旧交を温めました。
宇美町手話の会のメンバーは大勢の仲間を迎えるために何か月も前から準備してきました。当日は天候も何とか持ちこたえ、粕屋地区の聴覚障がいの方とその方たちを支える各市町村の手話の会のメンバーの交流がスムーズに行われました。代表の宮本さんは、「楽しい交流会でした。もう少し場所がわかりやすいと良かったけれど、60名以上の参加があり、時間的にもちょうど良くできました。ゲームを一緒にしたチームごとお弁当を食べたり、各支部の紹介を聞いたり、交流も楽しくできました」と話していました。

シャフルボード

☆参加者の皆さんの感想☆
○ゲームは見た目より難しくやりがいがあり、とても盛り上がっていて、皆さん笑顔で良い思い出になりました。
○他の町の方々と一緒に軽スポーツで汗を流し、楽しい交流でした。
○アトラックの輪投げは重量感があって難しかったです。
○参加者みんな楽しまれている様子が見られました。
○子どもと一緒に参加できて、とても楽しかったです。

活動紹介☆

演芸ボランティアで元気をお届け！「えびす会」

えびす会は、今年の4月から、高齢者施設の慰問活動をしている団体です。他市の演芸ボランティアのグループに所属しているメンバーを中心に、宇美町の規模の小さな施設にも慰問にいこうと、団体として活動を始めました。皆さん、歌や踊りを得意としており、これまでも様々な場所で活動してきた熟練の方ばかりです。
代表の入江さんは、「慰問に行って『また来てもらいたい』と言ってもらえると嬉しいです。慰問が始まる前は、じっとしていたお年寄りが歌や踊りが始まると、生き生きとしてくるのを見ると、親近感がわき、やっていて良かったと思います」と話していました。
先日の町内施設の慰問では、観客のリクエストにもこたえて任侠ものの男踊りを披露されていました。これからも末長く、末広がりに慰問活動をよろしくお願いします。

編集後記：6月22日にふみらぽで行われた「認知症サポーター養成講座」は26名の参加があり、好評のうちに終了しました。誰でも年をとるのですから、正しい知識を得て、病気について今から出来ることをしていくことは大切だと思います。（K．E）

●ボランティア・町民活動支援センター「ふみらぽ」（うみハピネス内）TEL933－1110　レイアウト・絵 ayako.m